

天神 vs. 郊外
福岡都市圏生活者のショッピング動向
調査レポート

2006年8月

株式会社ジーコム 生活行動研究所

Marketing & Development
G:COM

1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の女性

3. 調査時期

平成18年7月14日(金)～7月20日(木)

【標本構成】

年代

	件数	構成比
20代	33	23.6%
30代	66	47.1%
40代	28	20.0%
50代以上	13	9.3%
合計	140	100.0%

職業

	件数	構成比
学生	5	3.6%
会社員	40	28.6%
公務員・団体職員	4	2.9%
自由業・自営業	6	4.3%
パート・アルバイト	32	22.9%
専業主婦	51	36.4%
無職	1	0.7%
その他	1	0.7%
合計	140	100.0%

【報告書の見方】

本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

今回、福岡都市圏生活者のショッピング動向を把握すべく、天神地区と郊外ショッピングセンター（SC）の利用実態に関する調査を実施したところ、以下のような現状を把握することができた。

利用頻度では天神地区が郊外SCを若干上回る（P. 3）

天神利用機会が減少する一方、郊外SCの利用機会は大幅に増加（P. 4）

品揃え豊富でブランド物が充実した天神、リーズナブルで手軽、利用しやすい郊外SC（P. 5）

おしゃれ着・贈答品は天神、普段着・日用品は郊外SCで購入（P. 6）

「おしゃれ」だが「疲れる」天神、「気楽」で「経済的」な郊外SC（P. 7）

天神への不満は「疲労感」、郊外SCには不満が少ない（P. 8）

よく利用する天神の商業施設は百貨店（P. 9）

よく利用する郊外SCはマリノアシティ福岡（P. 10）

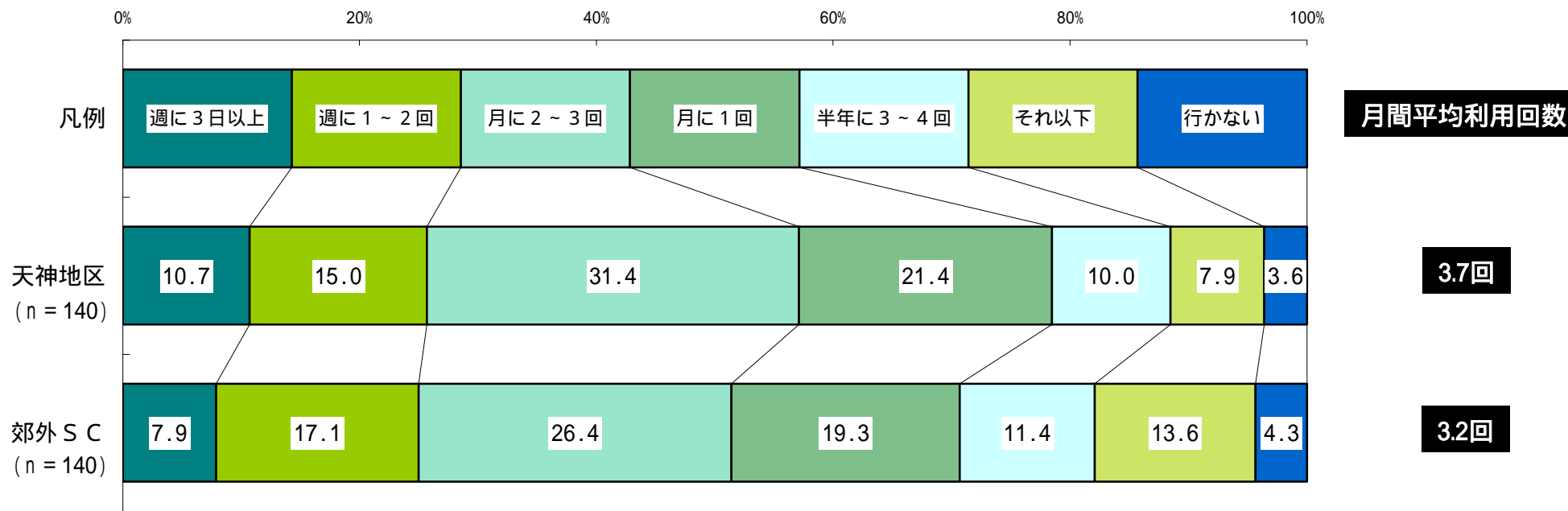
1. 利用頻度

天神の利用頻度が郊外SCを上回る

天神地区の商業施設、郊外のショッピングセンター(以下SC)ともに月に2~3回の利用が最も多く、次いで「月に1回」、「週に1~2回」の順であった。

月間での利用回数の平均は、天神地区の商業施設が3.7回、郊外のSCが3.2回で、天神が郊外を若干上回っている。

天神地区の商業施設と郊外SCの利用頻度比較【単一回答】

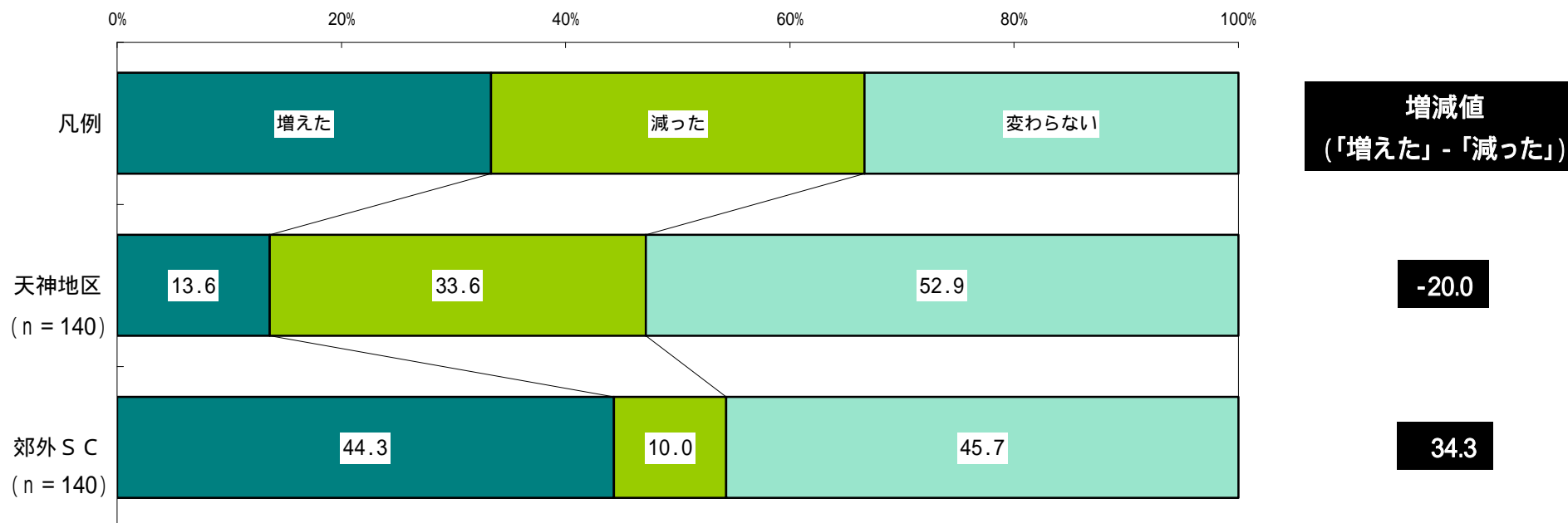


2. 利用機会の増減

天神利用機会が減少する一方、郊外S Cの利用は大幅増

天神地区の商業施設の利用機会は「増えた」が13.6%、「減った」が33.6%で、増減値はマイナス20.0ポイント。一方、郊外のS Cの利用は「増えた」は44.3%、「減った」が10.0%で、増減値はプラス34.3ポイントとなっている。天神の利用機会が減っている一方で、郊外のS Cの利用機会が増加している傾向がみられる。

天神地区の商業施設と郊外S Cの利用機会の増減【単一回答】



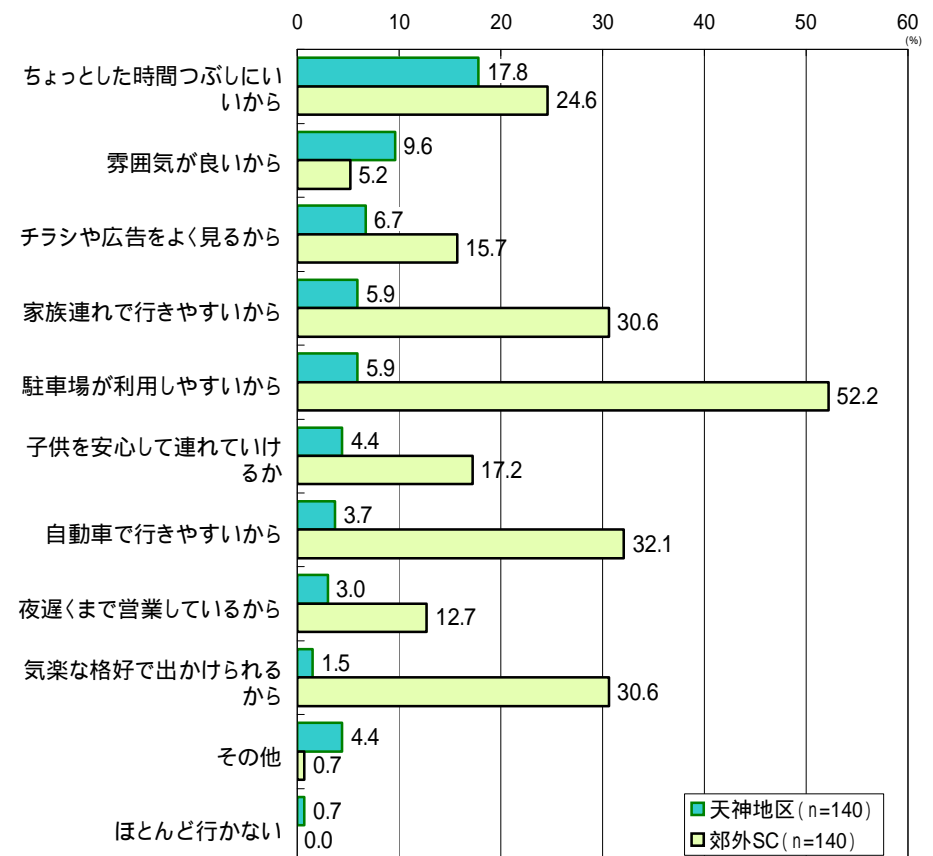
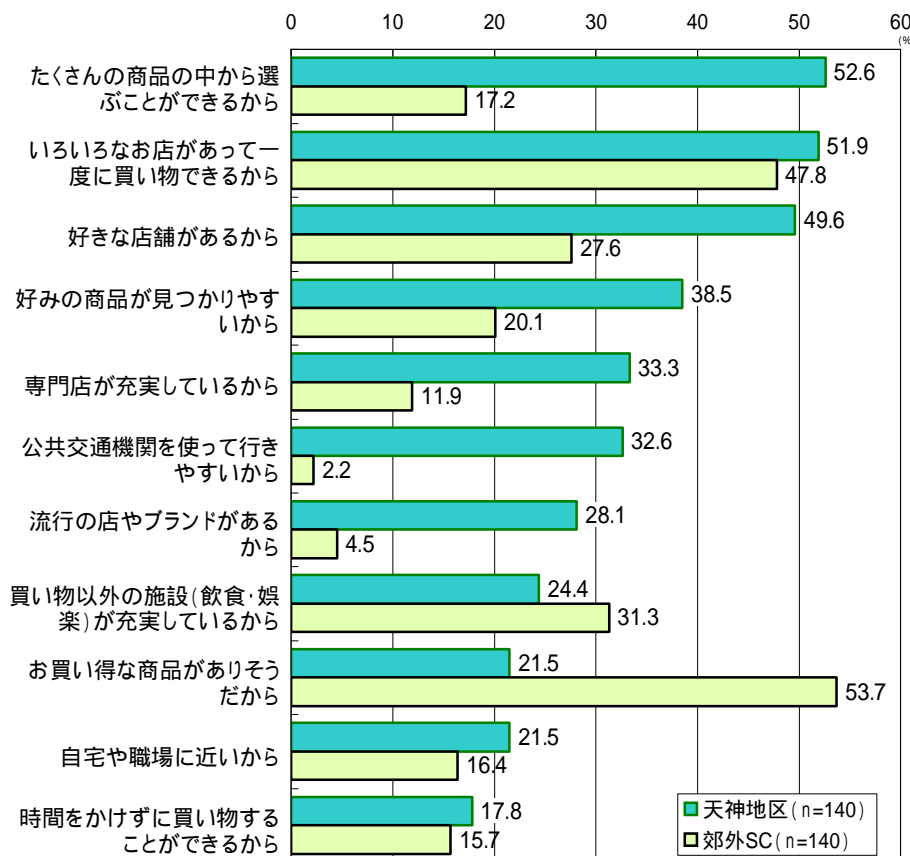
3. 利用理由

品揃えとブランドの天神、リーズナブルで手軽な郊外SC

天神地区の商業施設を利用する理由は、1位が「たくさんの商品の中から選ぶことができるから」52.6%、2位以下は「いろいろなお店があって一度に買い物できるから」51.9%、「好きな店舗があるから」49.6%となっている。

一方、郊外のSCは、1位が「お買い得な商品がありそうだから」53.7%、2位以下は「駐車場が利用しやすいから」52.2%、「いろいろなお店があって一度に買い物できるから」47.8%となっている。また、「家族連れで行きやすいから」「気楽な格好で出かけられるから」の割合も天神地区の商業施設に比べて高くなっている。

天神地区の商業施設と郊外SCの選択理由比較【複数回答】



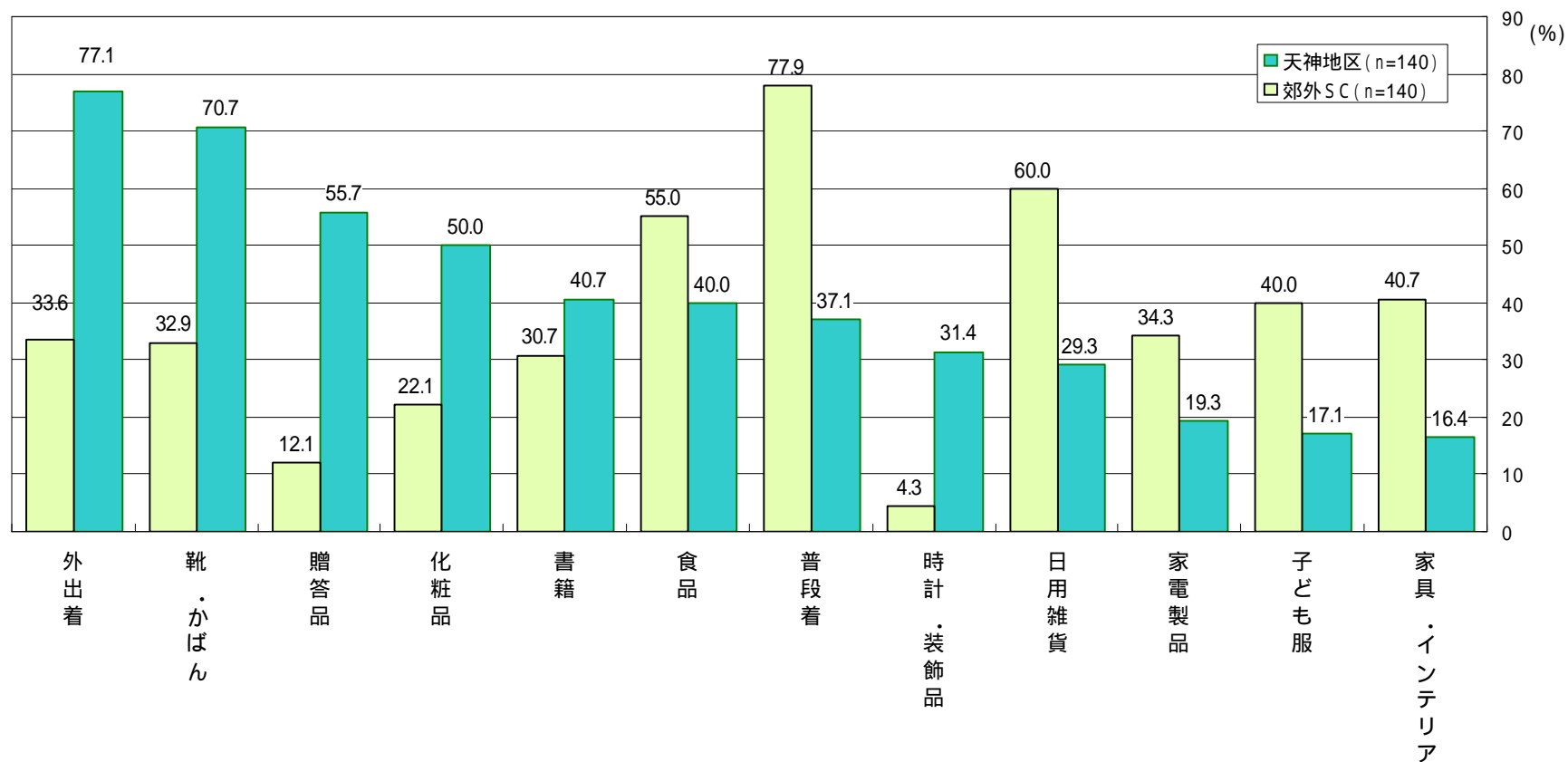
4. 購入品

おしゃれ着・贈答品は天神、普段着・日用品は郊外SC

天神地区の商業施設で主に購入する商品は、「外出着」77.1%、「靴・かばん」70.7%、「贈答品」55.7%の順になっている。

一方、郊外のSCでは「普段着」77.9%、「日用雑貨」60.0%、「食品」55.0%の順になっている。

天神と郊外SCでの購入品比較【複数回答】



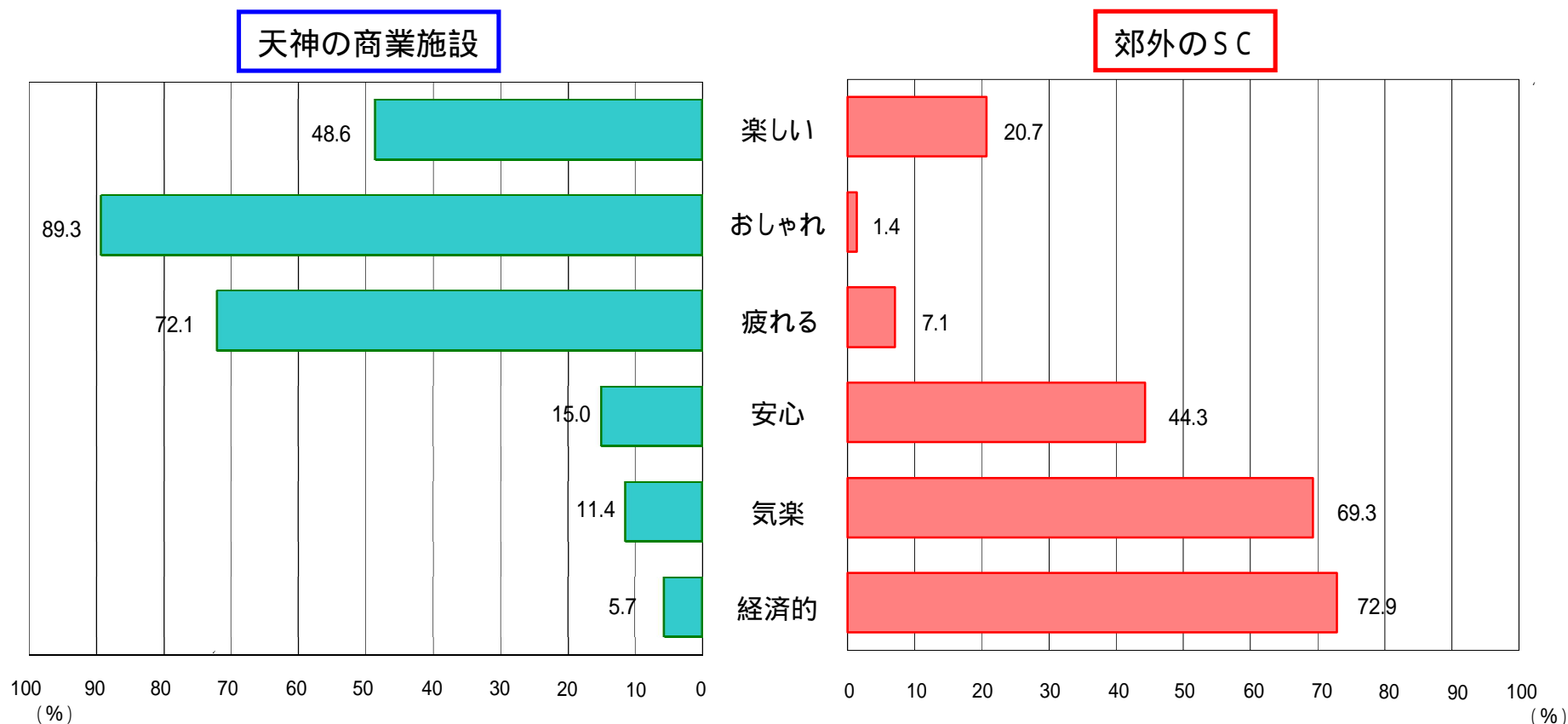
5. 天神地区の商業施設と郊外SCでのショッピングの印象

「おしゃれ」だが「疲れる」天神、「気楽」で「経済的」な郊外SC

天神地区の商業施設は、「おしゃれ」が89.3%と高く、「楽しい」(48.6%)という印象も持たれているが、「疲れる」というマイナスイメージも72.1%と高い。

郊外のSCは「経済的」が72.9%と高く、「気楽」(69.3%)で、「安心できる」(44.3%)印象を持たれている。

天神地区の商業施設と郊外SCの買い物気分【単一回答】



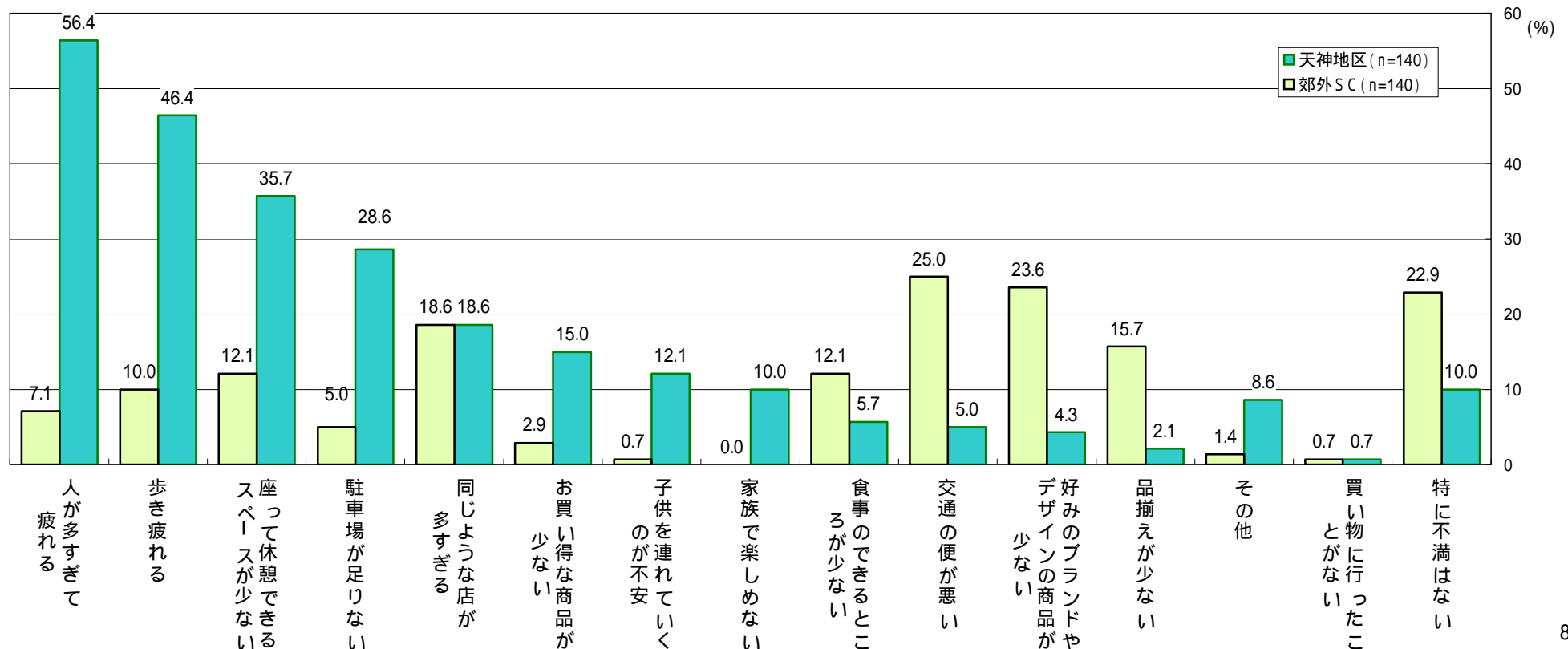
6. 不満点

天神への不満は「疲労感」、郊外SCには不満が少ない

天神地区への不満で多いのは「人が多すぎて疲れる」56.4%、「歩き疲れる」46.4%、「座って休憩できるスペースが少ない」35.7%で、疲労感に対する不満が大きいことがわかる。

郊外のSCへの不満は「交通の便が悪い」25.0%、「好みのブランドやデザインの商品が少ない」23.6%、「同じような店が多すぎる」18.6%の順であるが、総じて不満は少なく、22.9%の人は「特に不満はない」と答えている。

天神地区の商業施設と郊外SCの不満点比較【複数回答】



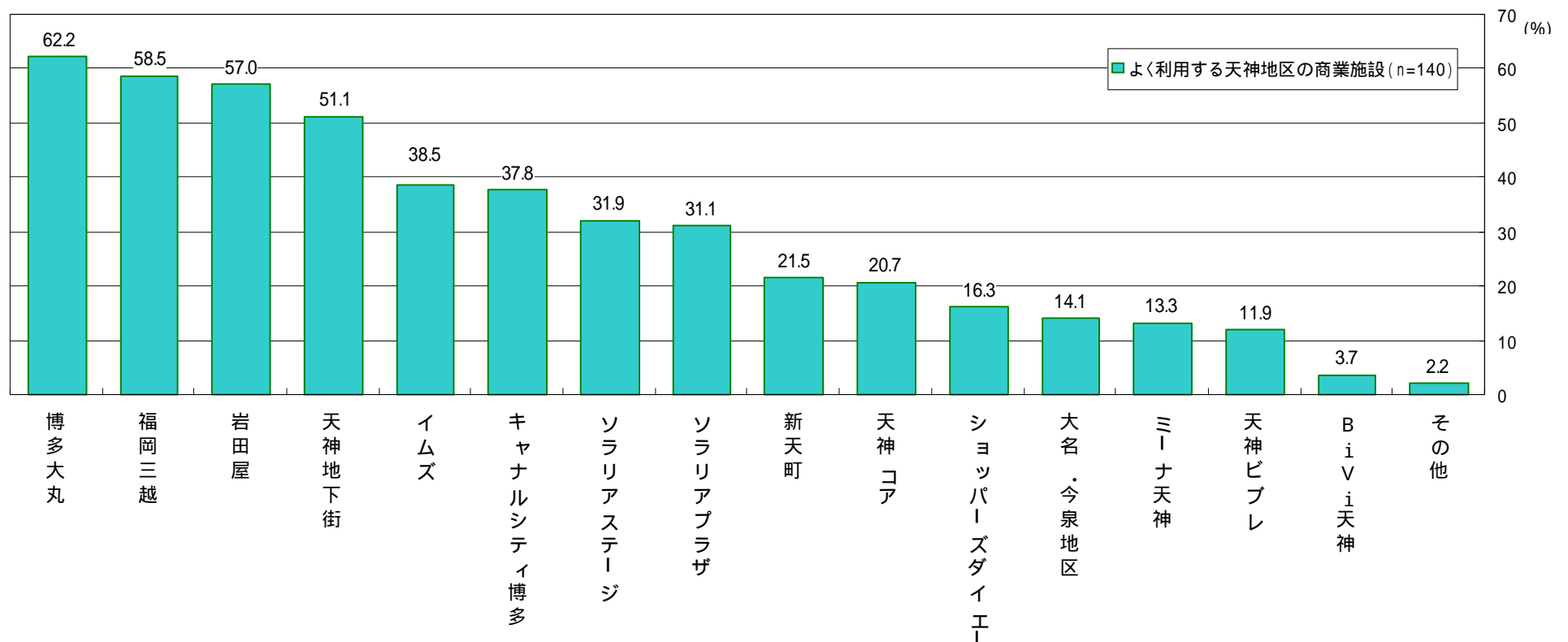
7. 天神でよく利用する施設

3 店舗の利用に迫る天神地下街

天神地区でよく利用する商業施設は「博多大丸」が62.2%で最も高く、次いで「福岡三越」58.5%、「岩田屋」57.0%の順となっている。

百貨店が上位を占める中、「天神地下街」は51.1%で4位となっており健闘している。また、「キャナルシティ博多」37.8%が5位の「イムズ」38.5%と僅差で6位となっている。

よく利用する天神地区の商業施設【複数回答】



8. よく利用する郊外SC

頭一つ抜けたマリノアシティ、利用者は約6割

よく利用する郊外のSCは「マリノアシティ福岡」が59.7%で最も多く、次いで「ダイヤモンドシティ・ルクル」46.3%、「トリアス久山」36.6%の順であった。

よく利用する郊外SC【複数回答】

